

# 大志を抱き、世界に奉仕せよ。

総合政策学部長

はやし しょういち  
林 昇 一



ご卒業おめでとう。振り返れば、楽しかったこと、苦しかったことが走馬灯のように蘇ってきますね。風邪が気になる厳寒の期末試験地獄からやっと開放されたというだけでも自らの努力を評価していいと思います。自ら勝ち取った精神的自由さは、何にも代えがたいものです。皆さんが中央大学で学んだことは、これからの人生の随所で役に立ってくれるはずです。自信をもって飛び立って下さい。門出に当たって、はなむけの言葉を贈ります。

社会人として大事なことはいろいろありますが、私は中央大学の卒業生として誇りをもって人生を送って欲しいと考えます。そこで大事なものは、気構えです。気がないところに何も起きないからです。なんとなく社会に飛び立つのではなく、意識的

に飛び立って欲しいということです。なんとなく飛び立つと、いいように振り回されますから、きつぱりと飛び立って欲しい。では、どのような意識で飛び立てばいいのか。皆さんは老人ではないのですから、間違っても小市民的な狭い意識をもたぬよう気を付け下さい。個人的な利益に身を縛り付けることは、皆さんの潜在的能力を十分顕在化させないまま煮え切れない人生を送ってしまうからです。生まれてきて良かったなと思える人生は、限りなく自分を知り尽くすことだと思えます。それには、「自分が日本という社会に生まれ、この社会に自分は何がしてあげられるか、何をなすべきか、つまりビジョン（大志）をもって生きること」だと考えます。これからは世界のどこにでも中央大学の卒業生が、皆さんを待っていてくれます。安心して世界に存分奉仕して欲しいと期待してお別れの言葉に致します。